仙北市教育委員の異動

11月24日の任期満了に伴い、退任された黒坂源悦前教育委員の後任として安藤満里さんの選任案が、12月５日、議会定例会本会議において、採決が行われ同意されました。

これを受けて、12月７日教育委員会が招集され、委員構成が次のとおり決まりました。（敬称略）

●委員長	武藤幸生	●委員長職務代理者	佐久間健一
●委員	千葉勇	●委員	安藤満里
●教育長	小林一雄		

田沢湖駅前広場竣工記念式典

田沢湖駅を背に、テープカットをする関係者

田沢湖駅前広場が完成し、12月８日、神事と関係者によるテープカットが現地で、竣工記念式典が田沢湖総合開発センターで行われました。

この駅前広場は、地方街路交付金事業駅前宮ノ前線関連整備地方特定街路整備事業として平成12年度から県が進めてきた事業で、総事業費は22億2，570万円、道路延長は143．7m、道路幅員は16～18m、駅前広場の面積は7，468㎡となっています。主要施設として、路線バス乗降場、タクシー乗降場、観光バス待機場、マイクロバス待機場、一般駐車場が整備されたほか、大きなスケールの水の動きとステージ性を創造する、みせる水の仕掛け『カスケード』や、豊かな水の象徴として、ふれる水の仕掛け『造形噴水』が設置されています。

また関連整備として、地方街路交付金事業駅野中線が総事業費２億4，500万円で、地方特定道路整備事業として、市道水尻線・市道田沢湖駅南線・市道駅野中水尻線が４億8，800万円で整備されています。

ホスピタリティ向上セミナー

参加者を前に講演する吉田氏

秋田わか杉国体冬季大会やＪＲの大型観光キャンペーンを控え、訪れるお客様の受け入れ態勢強化を目的に、12月１日、田沢湖観光協会主催の「たざわこホスピタリティ向上セミナー」が、田沢湖畔の花心亭しらはまを会場に開催されました。

当日は、会津若松市観光課長の吉田秀一氏を講師に、「『極上の会津』を目指した観光のまちづくり」と題した講演が行われました。吉田氏は、観光“会津”の生い立ちやＪＲグループ６社と地元が協力した日本最大級の観光キャンペーン『あいづデスティネーションキャンペーン』で始まった取り組み、これまで自身が経験した内容で講演。「お客様が本当に望んでいることは訪れた土地の人と会話をすることで、お客様に対し感謝の気持ちをもつことが最高のおもてなし。地域の本物の素材を生かし、将来に向かって地域のみんなが本気になって汗をかき、一歩一歩進むことが大切」と講演しました。